

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

Bev+FOLFIRI
大腸癌

催吐リスク 中等度

平成27年12月2日改訂

平成30年6月1日改訂 (持続注入ポンプ充填量150mL→140mL)

令和5年1月31日改訂 (アバスタチン投与量5~10mg/kg→5mg/kgへ)

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用時)	ルート確保
	②	生食100mL+ベバシズマブBS 5mg/kg	90分で点滴※
	③	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	④-1	5%ブドウ糖250mL+イリノテカン150mg/m ²	120分で点滴
	④-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	⑤	5%ブドウ糖50mL+5-FU400mg/m ²	15分で点滴
	⑥	生食500mL+5-FU2400mg/m ²	46時間で点滴
	もしくは	生食(total 140mLになるように)mL+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与
	⑦	生食100mL(持続注入ポンプを使用しない時のみ)	15分で点滴

※ 初回が良好なら2回目からは60分で投与可能。
2回目が良好なら3回目以降からは30分で投与可能。

b) 投与スケジュール

1コース14日

